



先生方の熱い夏 -模擬授業研修会-

小学校算数・中学校国語

於 唐津・武雄



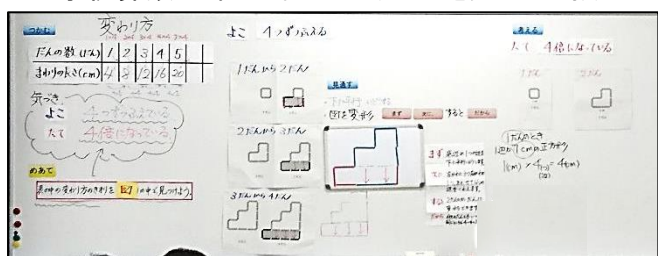
8月3日に唐津会場で、4日に武雄会場で、西部型授業の模擬授業研修会を行いました。模擬授業のあと、「西部型授業をふまえた本授業の工夫点を考える」というテーマでグループ協議や「2学期に向けて活かすことができること」についての感想交流を行いました。授業者以上に熱く授業や協議に取り組む先生方の姿が印象的でした。



グループ協議での熱心な話し合い

模擬授業の様子

小学校算数 4年「かわり方の決まりを見つけて解決しよう」

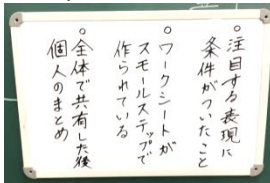
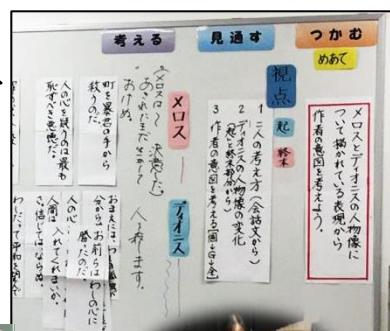


【ヒトコーナーでの様子】パソコンで動画を繰り返し流すことができるので、支援が必要な子供にしっかり関わることができています

中学校国語 2年「小説のおもしろさを新たな視点から伝えよう」

「見通し」を可視化した板書

西部型授業を踏まえた本授業の工夫点 (グループ協議から)



参加者からの声



ペア活動での交流の仕方や、振り返りの書き方なども「何をどう発表したら(書けば)よいのか」具体的な指示を意識することが大切だとわかりました。

先生の指示、発問によって「この活動は何の意味があるのか」「何を勉強すればよいのか」がきちんと流れに沿ってわかるようになっていました。



実際に模擬授業を受けて、子供たちが主体的に学び、授業が楽しいと思える授業のスタイルを実感することができました。

「見通す」の部分に、私は工夫が必要であることを改めて考えさせられました。この時間でどんな力を付け、何に気付くのがわかるめあてや指示をしたいと思います。

参加してみませんか?!



来年度も、この西部型授業の模擬授業研修会を実施する予定です。校種や教科の枠を超えて参加し、議論できる内容で行います。今年度は、小学校では中学校美術の先生、中学校国語の模擬授業では英語の先生も参加されていました。来年度も、たくさんの先生のご参加をお待ちしています。

学力向上対策のポイントは？

～学力向上対策コーディネーター研修会～ 於 唐津・武雄



どうしたら学力向上を図れるか？



どのように全職員への共通理解を図り、実践するか？

7月24日に武雄会場で、25日に唐津会場で、学力向上対策コーディネーターの先生方を対象に、学力向上のための取組内容や方法などの情報交換を行いました。先生方は熱心に受講され、グループ協議でも活発に意見を交わされていました。

実践発表者

【武雄会場】

東山代小学校 指導教諭 原 俊吾 先生

南波多中学校 指導教諭 吉田 俊治 先生

【唐津会場】

相知小学校 指導教諭 吉田 直 先生

鏡中学校 教諭 伊東 泰弘 先生

素晴らしい発表をありがとうございました。



参加者の声

から見える対策のポイント

（職員の共通理解の方法）

校内で研修会を確実に設定し、共通理解を図ることの大切さが、改めて分かりました。それぞれの学校で、工夫された学力向上対策がなされていたので、大変参考になりました。



（教師の意識改革）

実践発表を聞いて、教師の意識改革が必要だと思いました。いくら良いと思って全職員に提案しても、連絡だけでは結果は明らかです。学力向上推進委員会（仮）だけではなく、若手育成、職員に向けた通信等も含めて全職員をまきこめる取組をつくる提案、実践する、振り返りをしていくことが大切だと思いました。

（日々のコミュニケーション）

普段から、悩みや相談、何気ない出来事を話せる雰囲気づくりを心がけていけば、自然とみんなが同じ方向を向いていくのではと思います。



（共有する場の設定）

PDCAサイクルを職員一人一人が意識できるように、もっと啓発していきたいと改めて感じました。特に、評価シートを効果的に活用したいです。

各学校からの声



第1回目の学力向上だよりに、SEI-Netにてたくさんの回答をお寄せいただき、ありがとうございました。その中から、いくつかをご紹介します。

- 課題改善に向けた取組の「全国学状」の問題については、本校でも夏休みに校内研修として、全職員で考察・検討を行いました。その中でも、教科の枠を超えて子供に身につけさせなくてはいけない力があるという意見が出ました。今後、各教科の授業の改善のみならず、「汎用的な能力の育成」を意識した学習の時間も設置する必要があるかもしれませんね。
- 今回取り上げられた「硬貨」については、夏期休業中の校内研修会でも取り上げられ、子供たちが解答するに当たったの様々なポイントを授業の「どんな場面で、どのように鍛えるか」議論したところでした。
- まさしく「共通実践が学力の要」だと思いました。学力向上だよりを活用し、学習規律、学習環境について見直しを行いたいと思います。
- 学習規律や教室環境チェックシートは、回覧だけでなく職員に配布して、自分の学級を見直すアイテムとして使わせていただきました。